

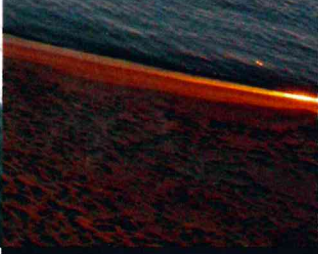
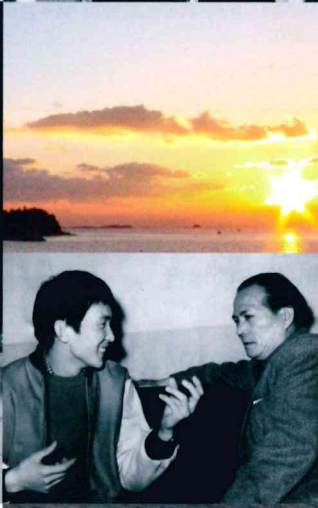
大田区の日々から生まれた懐かしく、美しい歌があります。

# 昭和の歌謡詩人 松坂直美を知る夕べ

●日時:平成29年**11月12日**(13時開場・13時30分開演)

- 1部(13時30分～)映画「昭和の歌謡詩人・松坂直美の生涯」上映
- 2部(15時20分～)松坂直美を歌う ミニコンサート(40分)  
出演/葉月、建石寥子

●会場:大田文化の森ホール ●入場料:500円



長崎県壱岐市に生まれ大田区に暮らし、  
昭和の歌謡界を支えた日々。

作詞家・松坂直美は戦後の混乱の中、大森中央に自宅を建て、亡くなる平成14年まで過ごしました。その自宅からは、戦後の混乱を明るく照らした歌謡曲「緑の牧場(歌・近江俊郎)」「楽しい日曜日(歌・美空ひばり)」「名月佐太郎笠(歌・高田浩吉)」「夢みるころ(歌・高石かつ枝)」などが生まれました。松坂直美の13回忌にあたる平成27年には、古賀政男音楽博物館の「大衆音楽の殿堂」に顕彰され、これを機にドキュメンタリー映画「昭和の歌謡詩人・松坂直美の生涯」(93分)が製作されました。この映画は松坂の生涯を描くとともに、歌謡曲の誕生から戦前、戦後の歌謡史にもなっています。

プロフィール  
◎松坂直美(明治43年～平成14年)  
日本詩人連盟副会長、  
日本訳詩協会理事長を歴任。  
昭和6年「時雨する頃」で  
作詞家デビュー。  
以降約3,000曲の歌謡曲・  
童謡を作詞。長崎県壱岐市出身。



# 映画「～昭和を生きた歌謡詩人・松坂直美の生涯～」について

九州の小さな島・壱岐に生まれ上京、昭和6年作詞家としてデビュー。それ以来ペン1本で生き抜いた。昭和から平成まで歌謡詩を書き続けた作詞家・松坂直美。この作品では、松坂直美の半生を映像化することで、昭和の歌謡史を語り継ぎます。亡くなる直前までふるさとを思い続けたその姿を描くことは、壱岐人の志を伝える記録でもあります。松坂さんの長女・岡野みち子さんが思い出の地を訪ねながら、松坂直美が生きた昭和から平成という時代を甦らせます。

## 監督メッセージ

この映画を製作したきっかけは、松坂直美さんの娘さんとの出会いです。東京のふるさと会で、「父の遺品をどうにかしたいのです」と声をかけられ、翌日、大森のご自宅を訪ねました。そこでふと見つけた色あせた原稿に美空ひばりの名前がありました。そこにある松坂直美の遺品の小さな痕跡ひとつひとつが、僕を歌謡曲から流行歌へと導いていきました。

編集・監督：村上安弘（松坂直美ビデオ制作プロジェクト キャバレット）



## ■当日プログラム

- 1部 映画「昭和の歌謡詩人・松坂直美の生涯」(93分)上映  
休憩
- 2部 ミニコンサート(40分)  
建石寥子「ふるさととネムの花咲く」(1964年) 作詞・松坂直美/作曲・八洲秀章  
「椿の花よ散らないで」 作詞・亀石喜美子/作曲・木村光成  
葉月 「楽しい日曜日」(1953年) 作詞・松坂直美/作曲・万城目正  
「夢みるころ」(1964年) 作詞・坂直直美/作曲・木村孤童  
「緑の牧場」(1948年) 作詞・松坂直美/作曲・江口夜詩  
「アカシアの花」(1948年) 作詞・松坂直美/作曲・橋本國彦  
「祈り」 作詞作曲・葉月  
終了

## ■出演者プロフィール



**葉月**  
桐朋学園大学声楽科を経て同短期大学ピアノ科卒業。2008年8月からは本格的にシンガーソングライターとして活動開始。2009年6月ファーストアルバム「ピンクの豚」、同年11月シングル盤「レヴアンフィニ」リリース。2011年4月チャリティーCD「祈り」、2012年11月CD「レヴ・アンフィニ無限の夢」を発表。2015年12月25日活動名を葉月に改名。



**建石寥子**  
秋田県出身。八洲秀章、木村光成両氏に師事。コロムビアコンクール、NHKのど自慢各入賞。NHK秋田放送局の番組出演後、ハワイで歌手活動。帰国後、1993年「ふるさととネムの花咲く」「女だけが知っている」をテイチクより発売。(社)日本歌手協会の会員として「歌謡祭」にも連続出演している。大田区在住。

## お申し込みは、ホームページまたは往復はがきで

①大田文化の森運営協議会  
ホームページからお申し込みの場合

<http://www.bunmori-unkyo.jp/>

「イベントカレンダー」から11/12「昭和の歌謡詩人・松坂直美を知るタベ」をクリックして、「イベント申込みフォーム」に必要事項を入力後送信。

※応募前に「@bunmori-unkyo.jp」からのメールが確実に受信できるようメール受信の各種設定を必ずご確認ください。

②往復はがきでお申し込みの場合

●返信おもて

●返信うら

●返信おもて

●返信うら

郵便往復はがき  
11430024  
青色  
住所  
大田区中央二〇一  
大田文化の森運営協議会  
「昭和の歌謡詩人・松坂直美を知るタベ」係

※何も書かないでください。

郵便往復はがき  
緑色  
住所  
※お申込者の郵便番号・ご住所・お名前をお書きください。

お申し込み記入事項  
○企画名  
昭和の歌謡詩人・松坂直美を知るタベ  
○お名前（お歳）  
○ご住所  
○電話番号  
○同伴者のお名前  
（1名様まで記名可）

募集人数／抽選で150名様

応募締切／10月27日(金)必着



アクセスのページをご覧ください



### 乗車バスの行先

○JR大森駅[西口]

東急バス 上池上循環(外回り)  
池上駅行き  
蒲田駅行き  
洗足池駅行き  
荏原町駅入口行き

○東急池上線池上駅

東急バス 上池上循環(内回り)  
大井町駅行き  
品川駅行き  
大森駅行き  
荏原町駅入口行き

○JR蒲田駅[西口]

東急バス 大井町行き  
荏原町駅入口行き

どちらから来ても「大田文化の森」下車徒歩1分

●お問い合わせ先

大田文化の森運営協議会

〒143-0024 大田区中央2-10-1

TEL.03-3772-0770 FAX.03-3772-0704

平日9:00～17:00(祝日・大田文化の森休館日を除く)